

□(表紙そで)この本は第二次世界大戦のとき、ロンドンで暮らしていた12才のウィリアムと11才のエドモンド、9才のアンナがいなかの村に疎開する話です。なぜこの本を選んだかというと、

だからです。

□私は第二次世界大戦/ナチス・ドイツ/戦争/疎開について、あまり詳しく知りませんでした/勉強しました/とても興味を持ちました/今回初めて知りました/はじめて知ることがたくさんありました。

□ドイツ軍はイギリスやヨーロッパ各地に影響を与えました/侵攻していきました。今、私たちの生活の中で戦争や軍隊による占領/疎開について考える機会は

だと思います。

この本を読んで、もし自分にこのようなことが起きたらと考えると、

だと思いました。

□この本に出てくるウィリアム/エドモンド/アンナについて

なところが

信じられませんでした/おどろきました/興味を持ちました/イライラしました/すごいなと思いました。

なぜなら、

だからです。

□もし私が(弟妹を守る兄/後見人を決めないといけな子ども/親元を離れて疎開する子)の立場なら、

だと思いました。

□この本を読んでおどろいた/悲しくなった/記憶に残った/ムカついたことは

です。

なぜなら、

だからです。

□私はこの本の中で 恐ろしさを感じた/残酷だと思った/信じられない・自分には耐えられないと思ったことは、

です。

という点/ところ/言葉/考えが

と感じました/思いました。

□この本を読んで 心が動かされた/感動した/ドキドキした/胸が締めつけられた 言葉/場面/シーンは、

です。

もし私が ウィリアム/エドモンド/アンナ/〇〇〇 なら、

と感じました/思いました。

□この物語は本当にあった話ではないけれど、ナチス・ドイツから逃れて子どもたちだけで学童疎開したことは

(訳者あとがき) 事実/本当にあったこと/実際の出来事 です。私は

だと思いました/だと感じました。

□疎開先の村でのウィリアムたちの生活は、

としました / 考えました / 心配しました。

もし私が 学童疎開をする / 親と離れてくらす / 子どもだけで知らない人と生活する / ことになったら、

と感じました / 思いました。

もし私が 自分で後見人・新しい家族 / 疎開先の家 / を決めることになったら、

と感じました / 考えました。

□私も【子どもだけでは解決できないと感じた出来事 / たくさんの人の助けで達成できた体験】

①状況の説明：いつ・どこで・だれが / だれに ②行動：きっかけ / 理由・何を・どうした・どのように /

どのくらい・なぜ / どうして ③状況 / 心の変化：どうなったのか、どう思ったのか、何が変わったか

ということがありました。そのこと / 体験から、(たくさんの失敗をしながら成長する / できると思ってもかんたん

には解決できないこともある / 大人の手助けが必要なときがある / 助けが必要なときは協力し合うのが大切 /

だと思いました / という気持ちがわかります。

□私はこの本を読みながら、もし 自分の街が戦争で破壊されたら / 知らない村に学童疎開することになったら /

子どもたちだけで生きていけないといけなくなったら / 自分の考えで後見人・家族を決めないといけなくなったら /

としました / 考えました。

□今の生活があたりまえだと 考えずに / 感じることなく / 甘えずに、

だと思いました / だと感じました。

□私は登場人物の中で、○○○○○が (一番) 共感できました / 気に入りました / 自分に似ていると思いました。

なぜなら

だからです。

□登場人物の中で一番 苦手な / 嫌いな / ムカついた / ひどいと思った人は、○○○○○です。

なぜなら

だからです。

□私は一番 好きな / ドキドキした / ひきこまれた / 感動した / 悲しくなった / 読むのがつらかった 場面は

で、 共感できました / 好きになりました / 涙が出ました / 印象的だった / ジーンとしました。

□最後に、この物語の後、ウィリアム / エドモンド / アンナ / ○○○○○○ には、

(なって欲しい) としました / 想像しました / 望みました。

なぜなら

だからです。